

令和5(2023)年 6月28日

長野県知事 様

令和5年度長野県産業廃棄物3R実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画書を提出します。

協定期間	令和4(2022)年度 から 令和6(2024)年度		
会社名	株式会社 小石興業		
住所	〒390-1401 長野県松本市波田10068番地3		
代表者名	代表取締役 小石雅之		
業種	製造業 ・ 建設業		
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地	
担当部署	総務部		
担当者名	平林雅子		
連絡先	TEL	0263-92-3092	
	FAX	0263-92-3095	
	電子メールアドレス	koishi@koishi-group.jp	
ホームページアドレス	http://www.koishi-group.jp		

1 産業廃棄物3R実践方針

工事の内容や規模、種類等により発生する産業廃棄物の種類や排出量などは左右されるが、創意工夫を行いながら積極的に排出量の抑制に努める。また、再生材の使用と資材の再利用を促進し目標に達成に努める。

社員教育を実施し産業廃棄物の減量化、適正処理への意識向上を図る。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	5年度目標値	4年度実績値	3年度実績値	2年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m ³)	1625.75	577.70	531.35	4116.68
リサイクル量の推移 (t・kg・m ³)	1625.75	577.70	531.35	4116.68
売上高の推移 (円)	800,000,000	1,080,000,000	736,000,000	894,000,000

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

◎排出抑制について

- ・設計段階では二次製品・リサイクル品の使用を積極的に検討する。
- ・資材の発注量の精査をし、残材が発生しないように必要量の発注をする。
- ・資材について、可能な限り共同発注を行い梱包材の発生抑制に努める。
- ・納品する製品等について、可能な限り簡易包装にしてもらうと共に通函を使用してもらうことで梱包材の発生を抑制する。
- ・施工時に材料の割り付けを工夫して産廃の発生を抑制する。
- ・工事看板等の共通資材は繰り返し使用する。
- ・各種書類の保管には再利用できるファイルを使用する。

◎リサイクル推進について

- ・事業活動において発生する産業廃棄物の種類、発生量、処分方法等については、「産業廃棄物管理票交付状況報告書」並びに「多量排出事業者による産業廃棄物処理計画」を作成し、長野県及び松本市に対して報告を行い情報公開する。
- ・各部門で産廃の発生抑制について意見交換をし、社員の意識向上を図る。
- ・新規入場者教育や朝礼時に分別回収の徹底を呼びかける。
- ・「エコアクション21」の報告会を定期的実施し、数値の確認をすることで社員の意識向上を図る。
- ・「電子マニフェスト」を導入している業者に処理を依頼するよう努め利用率を高める。
- ・産廃回収箱等に、分別品目を記載した看板を掲示し分別を呼びかける

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	5年度目標値	4年度実績値	3年度実績値	2年度実績値
砕石	80.0	69.7	59.2	52.2
アスファルト	100.0	100.0	100.0	100.0
全体	90.0	84.85	79.6	76.1